学校番号	３０１８

令和８年度　総合造形科

教科	総合造形	科目	グラフィックデザイン	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グラフィックデザインの基礎から応用までを学びます。自ら学んでいこうとする姿勢を獲得し 3 年次卒業制作の土台となるよう授業を進めます。与えられるだけでなく、常に能動的に授業に臨んでください。
○グラフィックデザインを学ぶ姿勢の獲得
○平面構成の基礎を理解する。
○グラフィックデザインにおける課題と解、提案を理解し作品制作ができるようになる。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・視覚的効果や伝達機能について理解を深めるとともに、意図に応じて様々な表現方法や材料や用具などを生かし創意工夫して表現する。
【思考力、判断力、表現力等】
・グラフィックデザインと社会との関りを理解し、デザインするものの目的や条件を検討したり、発想や構想を基に計画的に制作を進める。
・デザインのよさや働きに対する見方や感じ方を深める。
【学びに向かう力、人間性等】
1 年次に培った基礎基本を積極的・主体的に活用し、創造活動に生かすような態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	●平面における構成力を身に着ける。 ・形態、配置、色彩 ●タイポグラフィーの基礎を学び理解する。 ●道具を効果的に使用することができる。 ＊定規 ＊烏口 ＊パソコン	●自ら課題を見つけ、調査しそれに対する解としての提案を視覚的に表現できる。 ・具体的指標 ＊人をひきつける魅力ある構成、色彩。 ＊独りよがりにならず、説得力のある内容。	●社会や生活とデザインの関わりについて関心を持ち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、意欲的な態度を身につけている。 ●問題解決や制作の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1		・道具の使い方 烏口、溝引き ・平面構成1 基本構成 ・デザイナー調べ	a:道具の使い方を理解し使用できる b:色と形で与えられたテーマを表現できる c:興味を持ってワークシートに取り組んでいるか	作品	作品	・ワークシート ・ノート
		・レタリング練習 ・平面構成2 抽象画をベースにポスター形式での制作	a:文字の形態を把握しているか b:抽象表現を意図的に表現できる c:作品について様々なアイデア、練習をノートに描き留めている	作品	作品	・ノート
2		・ロゴマークデザイン	a:形態の美しさ b:テーマの理解度 c:多数のアイデアを出している	・作品	・作品 ・ノート	・ワークシート ・ノート
		・パッケージデザイン ・市場のデザイン、売り場でのデザインの見せ方などを学ぶ	a:色彩の効果的な使い方 b:他社商品と比べた時に引きのあるデザイン表現ができる c:市場の商品を調べ、デザイン性について考えているか	・作品	・作品	・ワークシート ・ノート
3		・自由テーマによる制作 B3パネル ・作品プレゼン	a:作品の完成度 b:目をひく視覚的な工夫、共感を得、納得できる内容 c:取り組みの過程がわかること	・完成作品	・完成作品 ・ノート	・ワークシート ・ノート
		・ひらめきノート ・アイデアトレーニング	a:テーマを視覚的に構成できる b:テーマの理解度 c:多数のアイデアを出している	・作品	・作品 ・ノート	・ワークシート ・ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度